

2022年度（令和4年度）

事業報告・決算書

一般財団法人備後地域地場産業振興センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目2番13号

TEL084-924-4510・FAX084-924-4665

2022年度（令和4年度）事業報告

I 事業

1 ものづくり啓発事業（福山市からの受託事業）

福山市ものづくり交流館事業を再編し、当センターにもものづくり工房を移設・整備し、2020年（令和2年）9月より福山市受託事業として実施している。

（1）ものづくり講座等

子ども・若年層を主な対象としてもものづくりの楽しさを体験し学んでいただくための講座を開催した。

ア ものづくり講座

講座内容	講師	回数	参加数
ばらグッズ学校 薔薇のハンカチーフ染め	ばらグッズふくやまフレンズ 曾我多美子	1	12
ばらグッズ学校 マイタグ付きミニ畳を作ろう	ばらグッズふくやまフレンズ 畦崎泰子・中村絹江	1	13
合 計		2	25

イ 3Dプリンター講座

講座内容	講師	回数	参加数
親子で3Dプリンター講座	B S B 宇田龍治	6	82

ウ プログラミング講座

講座内容	講師	回数	参加数
プログラミング講座 親子でプログラミングをしてドローンを飛ばそう	NPO 法人ひとまちスタジオ 平岡顕治	12	157

エ 企業等との連携事業

講座内容	講師	回数	参加数
親子でドローン体験教室	(一社)広島県ドローン協会 隈部健一郎	10	51

オ 福山市との連携事業

当センターを会場とし、福山市主催で8月9日～11日に開催された2022年夏休み特別企画「びんごキッズラボ」にて親子で楽しめる講座を開催した。

講座内容	講師	回数	参加数
3Dプリンター講座	B S B 宇田龍治	5	75
SDGs学習ゲーム	栗濱宏行	5	86
合 計		10	161

カ 「ものづくり実演・体験フェア」の開催（共催：福山市）

小・中学生とその親子を対象に、地元企業のものづくりやデジタル技術の実演、体験を通して、地場産業と地域企業への理解を深めるイベントを秋と冬に開催した。

(ア) じばさんセンター「ものづくり実演・体験フェア」

- a 開催日 2022年(令和4年)10月16日(日)
- b 場所 備後地域地場産業振興センター
- c 出展者 福山市・府中市の企業, 団体, 大学 14社/団体
(一社)広島県ドローン協会, NPO 法人ビジネスサポート・Bingo,
NPO 法人ひとまちスタジオ, 福山平成大学経営学科,
福山大学スマートシステム学科, 東洋額装(株), 太洋電機産業(株),
(株)四川, (有)アルファ企画, 曙工芸(株), 広島県蘭業協会,
福山邦楽器製造業(協), (株)エフピコ, (株)オガワエコノス
- d 参加者 149組 405名

(イ) じばさんセンター「2023年冬 ものづくり実演・体験フェア」

- a 開催日 2023年(令和5年)2月19日(日)
- b 場所 備後地域地場産業振興センター
- c 出展者 福山市・府中市の企業, 団体, 大学 14社/団体
(一社)広島県ドローン協会, NPO 法人ビジネスサポート・Bingo,
NPO 法人ひとまちスタジオ, 福山大学スマートシステム学科,
東洋額装(株), 太洋電機産業(株), (有)アルファ企画,
曙工芸(株), 広島県蘭業協会, 福山邦楽器製造業(協),
Bingo Style/順風暮らし, 佐野工芸, (株)エフピコ,
(株)オガワエコノス
- d 参加者 155組 326名

(2) ものづくり工房の利用

福山少年少女発明クラブの工房・工作機械室での講座開催に協力した。また一般利用者にも工房・工作機械室の利用促進を図った。

(3) ものづくり工房の周知, 利用促進

福山市広報, ホームページ, SNS等で情報を発信した。

2 地場産品PR事業

備後地域の地場産品及び新作商品等を一堂に展示し, 消費者の認識を深めるとともに, 生産者と関係業界及び異業種や消費者とが直接ふれあう場を提供することで, 産地製品の一層の普及拡大に努めた。

また, 当地域企業が地場産品などを大都市圏の展示会で, 広く国内外に紹介する際の出展支援を行った。

「じばさんフェア2022」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

(1) 福山城築城400年記念事業「第12回備後ふくやま伝統産業展」

(共催: 備後ふくやま伝統産業展実行委員会)

- ア 会期 2022年(令和4年)10月8日(土)・9日(日)
- イ 場所 広島県民文化センターふくやま 1階ロビー
- ウ 出展者 福山邦楽器製造業(協)・広島県はきもの(協)・
広島県蘭業協会・備後緋(協)・鞆保命酒(協)

エ 来場者 700人
オ 同時開催 民俗芸能発表会

(2) 「Premium Textile JAPAN 2023 Autumn/Winter」への出展
東京で開催される繊維素材の見本市への出展手続きを支援した。

ア 会期 2022年(令和4年)11月1日(火)・2日(水)
イ 場所 東京国際フォーラム
ウ 出展者 ダックテキスタイル(株)
エ 来場者 約11,000人

(3) 「東京インターナショナル・ギフトショー春2023」への出展
東京で開催される国際見本市への出展手続きを支援した。

ア 会期 2023年(令和5年)2月15日(水)～17日(金)
イ 場所 東京ビックサイト
ウ 出展者 (株)WAZABI
エ 来場者 149,844人

3 情報事業

(1) 国・広島県・福山市等支援事業の情報提供

国・広島県・福山市等の各種支援事業等についてメール配信などの情報提供を行うことにより、各種支援事業等の周知を図った。

(2) 産業技術マップ及びゲンバ男子・女子WEBサイト運営

福山地域の企業が誇る製品・技術の情報を紹介するWEBサイト「産業技術マップ」を運営した。また、サイト内で製造業界のイメージアップと若年層の採用を目的として、現場で働く若者を紹介する「ゲンバ男子・女子」プロジェクトを推進した。

新規ゲンバ男子・女子取材・掲載先(5社 8名)

東洋額装(株) 2名, 太洋電機産業(株) 2名, (株)心石工芸 2名,
日東製網(株) 1名, (株)阿藻珍味 1名

(3) HPの運営・SNSによる情報発信

4 産業活性化推進事業

専門家や大学の研究者の支援を得て、地域内企業との意見交換、情報交換、技術交換の場の設定、さらには産学官による企業の基盤技術の強化や新商品・新製品開発にも取組み、地域産業の活性化を推進した。

(1) 繊維研修会(共催:広島県アパレル工業組合)

ア 開催日 2022年(令和4年)9月12日(月)
イ 場所 広島県アパレル工業組合
ウ 演題 「繊維基礎講座」
エ 講師 一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

執行役員 萩野 毅
評議員 内山 雅章
理事 清嶋 展弘

オ 参加者 19人

(2) 繊維研修会 (共催：広島県アパレル工業組合)

ア 開催日 2022年(令和4年)10月24日(月)

イ 場所 広島県アパレル工業組合

ウ 演題 「ファッション・カラーセミナー」

エ 講師 ファッションディレクター 中村 芳道

オ 参加者 15人

(3) インボイス制度 直前ポイント解説と「みらデジ」活用セミナー及び
経営相談会

(共催：広島県よろず支援拠点・福山商工会議所・中小企業庁みらデジ事務局
(株)パソナ)

ア 開催日 2023年(令和5年)2月15日(水)

イ 場所 備後地域地場産業振興センター大会議室

ウ 内容

(ア) セミナー

講師 みらデジ専門家(ITコーディネータ・中小企業診断士)
阿部 伸治

参加者 43人

(イ) 経営相談会

講師 広島県よろず支援拠点、みらデジ事務局
相談件数 4件

(4) びんご産業支援コーディネーターへの協力

福山市が行っているびんご産業支援コーディネーター派遣業務の運営について
協力した。

(5) 広島県よろず支援拠点福山サテライト土・日相談会支援事業

広島県が行っている広島県よろず支援拠点福山サテライト土・日相談会として、
当センター2階相談室での実施を支援した。

(6) 福山物産協会支援事業

福山物産協会の事務局として、福山市等と連携して「ひろしま夢プラザ」、
「福山ばら祭2022」などへ事業者の出展を支援した。

(7) 産学連携研究開発の促進

企業ニーズと大学シーズのマッチングサポートにより産学連携研究開発の促
進を図った。(「ビジネス交流会：福山未来」の事務局業務)

5 補助金交付事業

中小企業等経営基盤支援事業として、福山市内の事業者に対して、IT設備に係る

費用の一部を補助した。また、コロナ禍においてオンライン市場が拡大する中、自社ブランドの再構築（リブランディング）を行う福山市内の事業者に対し経費の一部を補助した。

(1) ふくやま I T 導入支援事業補助金交付事業

生産性の向上等によって業況の好転を図る福山市内の事業者に対して、自社の課題やニーズに合った I T 設備の導入等に係る経費の一部（事業費の 1 / 2，上限 1 0 0 万円）を補助した。

ア 受付期間	2 0 2 2 年（令和 4 年）6 月 1 日～7 月 1 1 日
イ 申請件数	1 5 件
ウ 審査会開催日	2 0 2 2 年（令和 4 年）7 月 2 0 日
エ 交付決定件数	1 1 件（不採択 3 件，辞退 1 件）
	（内容） I T 設備又はシステムの導入
	（業種） 鉱業 1 件 建設業 2 件 製造業 4 件
	卸小売業 1 件 医療福祉 1 件 サービス業 2 件
オ 交付確定額	9, 5 6 5, 0 0 0 円

(2) ふくやまリブランディング支援事業補助金交付事業

自社ブランドの再構築（リブランディング）を図る福山市内の事業者に対して、デザイン制作に係る経費の一部（事業費の 1 / 2，上限 1 5 万円）を補助した。また、本補助事業申請者が受講を必須条件とした「リブランディング啓発セミナー」を開催した。

ア ふくやまリブランディング支援事業補助金交付

(ア) 受付期間	2 0 2 2 年（令和 4 年）7 月 1 日～7 月 2 9 日
(イ) 申請件数	1 8 件
(ウ) 審査会開催日	2 0 2 2 年（令和 4 年）8 月 5 日
(エ) 交付決定件数	1 7 件（辞退 1 件）
	（内容） ロゴデザインの制作 1 3 社
	商品のパッケージデザインの制作 9 社
	（ロゴ・パッケージ両方の制作 5 社）
	（業種） 建設業 2 件 製造業 8 件 卸小売業 2 件
	保険業 1 件 広告業 1 件 飲食業 2 件
	旅行業 1 件
(オ) 交付確定額	2, 1 5 6, 0 0 0 円

イ リブランディング啓発セミナー（共催：福山市）

(ア) 開催日	2 0 2 2 年（令和 4 年）7 月 1 4 日（木）
(イ) 場所	備後地域地場産業振興センター大会議室及びオンライン
(ウ) 演題	「デザイン思考」をデザイン視点で考える
(エ) 講師	(株) G K デザイン総研広島 代表取締役 彌中 敏和
(オ) 参加者	6 8 人（会場 2 6 名，オンライン 4 2 名）

6 中小企業勤労者福祉共済事業

中小企業の勤労者に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に次の事業を実施した。

(1) 生活安定事業

慶弔共済保険金給付

給付の種類		件数
祝金	結婚祝	23
	出産祝	37
	小・中学校入学（会員の子）	116
	還暦祝	48
	勤続10年	54
	勤続15年	43
	勤続20年	42
	勤続25年	41
	勤続30年	43
傷病休業保険金		48
重度障害保険金・後遺障害保険金		0
死亡保険金（会員本人）		1
死亡弔慰金（会員家族）		79
合計		575

(2) 余暇活動事業

ア チケット等斡旋

カープ観戦チケット、グルメカード、図書カード、映画観賞券等

チケットの種類：35種類

斡旋枚数：5,704枚（うちコンサート中止3件、15枚払い戻し）

イ 宿泊施設の利用助成〔会員年度1泊3,000円〕

助成件数：365件

ウ プレゼント企画

・全福センター 中・四国ブロック協議会共同事業

ミモカ展覧会ペア入場券：3件（2022年10月）

エ お年玉抽選会

プレゼント総数：128件（2023年1月）

オ イベント

・夏休み映画上映会「ペット」（2022年8月21日）参加者：18人

・いもほり体験会（2022年10月23日）参加者：106人

(3) 健康維持増進事業

ア 健康診断等の受診助成〔会員年度1回2,000円〕

助成件数：1,183件

イ 家庭常備薬の斡旋

利用者数：44事業所 101人

(4) 自己啓発事業

ア 生涯学習援助

ユーキャン通信講座・NHK学園生涯学習通信講座の割引料金での受講を斡旋

イ 文化教養活動援助促進

・サンキャッチャー講座（2022年5月14日）参加者：7人

・デコアロマストーン作り（2023年2月25日）参加者：6人

- (5) 老後生活安定事業
 - ア 中小企業退職金共済制度の普及推進
中小企業退職金共済制度のPRに努め、制度の普及を図った。
 - イ 小規模企業共済制度の普及推進
個人事業主、会社役員などの退職金制度のPRに努め、制度の普及を図った。

- (6) 加入促進事業
 - ア 共済会ニュースの発行
会員に対し共済会の活動状況の報告やイベントの案内などのため「ふくふく共済ニュース」を発行した。
年間4回発行（各2,500部）
 - イ 1会員1事業所紹介活動 [入退会状況表 別紙1]

- (7) 利用契約施設事業
 - スポーツ施設幹旋
幹旋施設：スポーツクラブネサンス福山春日・多治米
延利用者数：96人

7 施設運営事業

地場産業振興と地域産業活性化のため貸館などを行い、円滑な管理運営に努めた。

- (1) 貸館運営
 - ア 年間利用件数 975件
 - イ 年間利用人数 31,444人
 - 年間使用状況 16,698,100円
[会場使用状況 別紙2]

- (2) 常設展示場・物産館運営
 - ア 常設展示場 出展企業 8社
 - イ 物産館 出展企業 5社
 - 年間販売状況 67,864円
[物産館販売状況 別紙3]

- (3) 施設修繕
 - ア 4階大会議室空調吸収冷温水機の煙道サイレンサー交換工事
 - イ 3階男子トイレセンサー式自動洗浄機交換
 - ウ センター内建具・窓不良個所修繕
 - エ 消防設備不良個所修繕
 - オ 非常灯照明修理
 - カ センター2階廊下、情報交流懇談室及びデザイン室の壁紙張り替え

貸借対照表
令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	245,444	138,068	107,376
普通預金	29,798,822	59,472,661	△ 29,673,839
未収入金	1,900,000	1,900,110	△ 110
流動資産合計	31,944,266	61,510,839	△ 29,566,573
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	62,572,170	62,572,170	0
建物	114,072,082	125,630,046	△ 11,557,964
什器備品	8	8	0
定期預金	14,840,000	14,840,000	0
基本財産合計	191,484,260	203,042,224	△ 11,557,964
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,457,531	5,998,591	458,940
特定資産合計	6,457,531	5,998,591	458,940
(3) その他固定資産			
建物	11,548,903	11,858,817	△ 309,914
建物附属設備	11,451,269	12,908,472	△ 1,457,203
構築物	5	5	0
什器備品	26,704	33,329	△ 6,625
出資金	600,000	600,000	0
その他固定資産合計	23,626,881	25,400,623	△ 1,773,742
固定資産合計	221,568,672	234,441,438	△ 12,872,766
資産合計	253,512,938	295,952,277	△ 42,439,339
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	550	△ 550
未払金	547,859	23,272,727	△ 22,724,868
前受金	1,834,160	1,471,620	362,540
預り金	430,839	361,845	68,994
流動負債合計	2,812,858	25,106,742	△ 22,293,884
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,457,531	5,998,591	458,940
固定負債合計	6,457,531	5,998,591	458,940
負債合計	9,270,389	31,105,333	△ 21,834,944
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	72,805,336	78,678,475	△ 5,873,139
指定正味財産合計	72,805,336	78,678,475	△ 5,873,139
(うち基本財産への充当額)	(72,805,336)	(78,678,475)	(△ 5,873,139)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	171,437,213	186,168,469	△ 14,731,256
(うち特定資産への充当額)	(118,678,924)	(124,363,749)	(△ 5,684,825)
正味財産合計	244,242,549	264,846,944	△ 20,604,395
負債及び正味財産合計	253,512,938	295,952,277	△ 42,439,339

正味財産増減計算書
令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	251	251	0
基本財産運用益計	251	251	0
受取会費			
受取会費	21,431,200	21,783,200	△ 352,000
受取会費計	21,431,200	21,783,200	△ 352,000
事業収益			
事業収益	13,440,565	11,925,775	1,514,790
販売事業収益	11,753	8,225	3,528
使用料収益	16,878,100	19,153,260	△ 2,275,160
事業収益計	30,330,418	31,087,260	△ 756,842
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金振替額	5,873,139	6,468,215	△ 595,076
市補助金	29,972,000	34,472,000	△ 4,500,000
市受託収入	8,015,183	7,180,374	834,809
受取補助金等計	43,860,322	48,120,589	△ 4,260,267
受取負担金			
受取負担金	508,500	510,800	△ 2,300
受取負担金計	508,500	510,800	△ 2,300
受取給付金			
受取給付金	5,690,000	6,305,000	△ 615,000
受取給付金	5,690,000	6,305,000	△ 615,000
雑収益			
雑収益	944,038	858,443	85,595
雑収益計	944,038	858,443	85,595
経常収益計	102,764,729	108,665,543	△ 5,900,814
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	28,678,460	28,379,272	299,188
退職給付費用	745,235	532,605	212,630
福利厚生費	4,741,300	4,708,936	32,364
旅費交通費	165,616	5,780	159,836
通信運搬費	2,089,092	2,281,605	△ 192,513
建物減価償却費	12,608,824	13,748,976	△ 1,140,152
什器備品減価償却費	6,625	26,028	△ 19,403
什器備品費	187,000	0	187,000
消耗品費	1,635,473	1,421,747	213,726
修繕費	1,429,606	4,093,633	△ 2,664,027
印刷製本費	511,940	689,580	△ 177,640
燃料費	57,176	45,947	11,229
光熱水料費	5,242,028	4,259,902	982,126
賃借料	2,295,044	2,421,562	△ 126,518
保険料	404,968	395,478	9,490
諸謝金	2,132,774	1,434,190	698,584
租税公課	5,925,405	6,161,735	△ 236,330
支払負担金	57,000	55,000	2,000
支払助成金	3,461,000	2,956,000	505,000
委託費	5,786,058	5,663,287	122,771
会議費	103,475	15,116	88,359
資料購入費	52,491	53,988	△ 1,497
広告宣伝費	110,000	55,000	55,000
諸会費	60,000	60,000	0
手数料	888,303	1,115,520	△ 227,217
会場整備費	171,610	50,000	121,610
土地借上料	2,158,247	2,060,527	97,720
主催事業費	330,217	122,805	207,412
利用補助費	17,855,114	18,924,903	△ 1,069,789
施設斡旋費	198,000	198,000	0
支払給付金	5,690,000	6,305,000	△ 615,000
共済掛金	7,897,445	8,016,920	△ 119,475
雑費	0	16,000	△ 16,000
事業費計	113,675,526	116,275,042	△ 2,599,516

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
給料手当	1,863,462	1,427,432	436,030
退職給付費用	73,705	52,675	21,030
福利厚生費	310,511	306,416	4,095
建物減価償却費	716,257	781,024	△ 64,767
修繕費	73,674	222,907	△ 149,233
光熱水料費	297,779	241,988	55,791
保険料	15,152	15,152	0
租税公課	152,445	151,515	930
委託費	194,873	188,640	6,233
土地借上料	122,601	117,050	5,551
管理費計	3,820,459	3,504,799	315,660
経常費用計	117,495,985	119,779,841	△ 2,283,856
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,731,256	△ 11,114,298	△ 3,616,958
当期経常増減額	△ 14,731,256	△ 11,114,298	△ 3,616,958
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,731,256	△ 11,114,298	△ 3,616,958
一般正味財産期首残高	186,168,469	197,282,767	△ 11,114,298
一般正味財産期末残高	171,437,213	186,168,469	△ 14,731,256
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	5,873,139	6,468,215	△ 595,076
当期指定正味財産増減額	△ 5,873,139	△ 6,468,215	595,076
指定正味財産期首残高	78,678,475	85,146,690	△ 6,468,215
指定正味財産期末残高	72,805,336	78,678,475	△ 5,873,139
III 正味財産期末残高	244,242,549	264,846,944	△ 20,604,395

収支計算書総括表 <参考>
令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入計	108,612,590	279,922,328	△ 171,309,738
2. 事業活動支出計	115,426,339	282,723,533	△ 167,297,194
事業活動収支差額	△ 6,813,749	△ 2,801,205	△ 4,012,544
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入計	360,000	360,000	0
2. 投資活動支出計	818,940	585,280	233,660
投資活動収支差額	△ 458,940	△ 225,280	△ 233,660
当期収支差額	△ 7,272,689	△ 3,026,485	△ 4,246,204
前期繰越収支差額	36,404,097	39,430,582	△ 3,026,485
次期繰越収支差額	29,131,408	36,404,097	△ 7,272,689